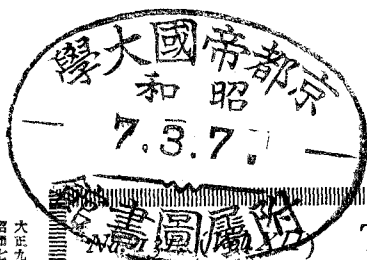


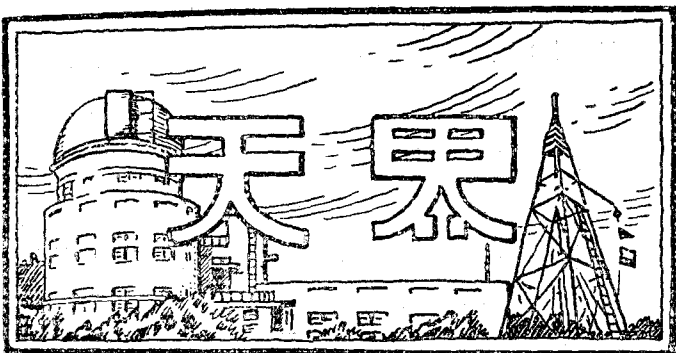
Title	表紙ほか
Author(s)	
Citation	天界 = The heavens (1932), 12(131)
Issue Date	1932-02-25
URL	http://hdl.handle.net/2433/161892
Right	
Type	Others
Textversion	publisher



THE HEAVENS March, 1932.

編輯 理學博士 山本一清 理學士 竹田新一郎 中村 要

第百三十一號 (第十二卷)



昭和七年三月號

目 次

アンドロメの大星雲	(口繪寫眞)
1931年中に於ける天文學上の進歩	81
銀河宇宙の形狀及構造	キルソン山天文臺副臺長 F. H. シーレス 83
通俗講座「天文學 ABC」	理學博士 山本 一清 87
天文電報の話 (3)	理學博士 上田 穰 91
昭和四・五・六年邦文天文書一覽	天文同好會副會長 水野 千里 96
談話會記事 (1931年9月10日より同11月20日迄) ...	京都天文學會幹事 101
天界新知識 (14件)	103
天文語「一行」辭典(アリよりイテまで)	X Y 生稿 108
天文同好會觀測部月報○太陽○流星○黃道光○彗星○寫眞	110
觀 測 帳	花山天文臺 中村 要 116
本年三月の天象	117
花山夜話	花 山 子 121
支 部 通 信 (廣島)	122
附錄, 天文同好會々員名簿 (第5版)	
同, 1932年度「天文年鑑」正誤表追加	

天文同好會

會 告

昭和七年三月の例會を、下の如く開きます。例により遠近より會員諸氏の來會を歓迎します。

時日： 三月二十六日(土曜)午後三時

場所： 京都帝國大學花山天文臺

電車は東山通仁王門にて乗り換へ、東行し、蹴上げで下車、それから東海道筋を五丁東進し、花山道路に入る。(又、三條大橋から花山道路の入口までは乗合バスもあります。)

當日、下の講演があります。

講演： 理學士 村上忠敬氏

「星の一生」

美しい天文エハガキ

天文同好會發行

第1集 花山天文臺のモダン建築

本館の偉容 表玄関 子午線館あたり

第2集 花山天文臺の尖端的な觀測設備

クツクの望遠鏡 カルヅ1の大反射鏡 90耗の子午儀

第3集 いろいろの天體寫眞

スマトラの日食 二十日の月 土星の美姿

各集の價それぞれ金10錢 (送料三組迄二錢)

天文寫眞エハガキ (精細な説明書付き)

十枚一組金30錢 (送料共)

天文同好會

花山天文臺 及び 京大天文教室

Vol. 12.

THE HEAVENS

No. 131.

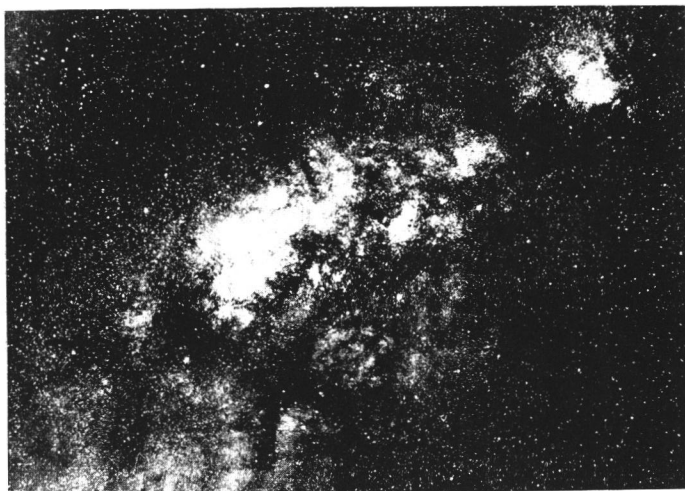
CONTENTS:—The Great Nebula of Andromeda (Frontispiece); The Progress of Astronomy during 1931 (81); R. H. Seares, The Form and Structure of the Galactic Universe (83); Issei Yamamoto, The A B C of Astronomy (87); Joe Ueta, The Story of Astromonical Telegrams (91); Chisato Mizuno, General Reviews of Japanese Astronomical Literatures in 1929, 1930 and 1931 (96); Proceedings of the Weekly Colloquia of the Kyoto Astronomical Society (101); Latest Knowledges on Astronomy (103); X. Y., Astronomical Glossary (108); Monthly Reports, Observing Sections, S. A. F. (110); Kaname Nakamura, My Observation Note-Book (116); Heavens of March, 1932 (117); Kwasan-si, Kwasan Notes (121); Society Notes (122).

銀河の一部と渦状星雲の一部

(Scares 氏の論文参照)

上 射手座の天の河の一部

下 アンドロメ大星霧の一部



天文同好會

—大正九年(1920年創立)—

會長	山本一清(京都市東一條)〔電話上5098〕
副會長	水野千呈(岡山市門田21)
會計監督	池田政晴(京都市左京區岡崎黒谷町11)
幹事	竹田新一郎(大阪府北河内郡香里)〔電話寢屋川41〕
	中村要(京都帝國大學花山天文臺)〔電話上6165〕
會計	三宅義夫(京都帝國大學天文學教室)
本部	京都帝國大學理學部天文學教室〔電話上980ノ222〕
倉敷天文臺	岡山縣倉敷市〔電話35〕——原名響臺長〔電話75〕

1932年版

天文同好會觀測部豫報課編

天文年鑑

===== 天文愛好家の必携書 =====

山本博士曰く 多くの同僚と共に、去1931年度の「年鑑」の経験から
今度の第5號「1932年版」には種々の改良を加へ、内容の整頓、材料の
精選、記載法の研究をやり、各頁の配置にもデザインにも多くの手を
入れた。こんどの新版の特徴は、

小遊星の總目錄を編入したこと、

流星輻射點の一覽表を改造したこと、

變光星や新星の頁に多く手を入れてモダン化したこと、

日本にある天文臺の一覽表を完成したこと、

**天文同好會事務所(京都帝國大學天文學教室)へ直接に
申し込まれば迅速にして便利多し。特別附録を贈る。**

新ポケット型・約三百頁・横組印刷・

全巻ポイント組・美麗な装幀・

定價壹圓八拾錢

送料十七錢

天界 第百三十一號 昭和七年二月二十四日印刷 定價金參拾錢
昭和七年二月二十五日發行 郵税金壹錢

編輯兼發行者 京都帝國大學內(振替貯金口座大阪56765) 天文同好會(代表者山本一清)

印刷所 京都市中京區柳馬場三條南入 株式會社似玉堂(電本426.427.4501)

印刷者 京都市中京區柳馬場三條南入 福井松之助

賣捌所 東京市神田區錦町1の19 新光社(振替東京43240)

同 芝 區南佐久間町2の3 恒星社(同 64738)

天界

第十二卷第百三十一號(三月號)昭和七年二月二十五日發行
大正九年十二月二十四日第三種郵便物認可(毎月一回二十五日發行)



ツァイス

自働開鏡式展望々遠鏡 アジナバ

本鏡は上部にある金入口より一定の金を入れれば
自働式に開鏡する公衆向單眼展望々遠鏡にして

對物鏡經 80mm

倍 數 20 倍

雨露や公衆の取扱に耐え得る様特に堅牢に製作され
居り而も使用簡易。

|| 型錄アリ Asinaba 1 ||
|| ト附記御報次第進呈 ||

カールツァイス株式會社



東京丸ノ内 郵船ビル
電話丸ノ内3065.3066